

# 地域薬剤師会による 医療用麻薬の在庫状況の 情報共有への取り組み

宮元秀樹, 川畠仁志, 竹之内伸夫, 深江公美子, 向井裕,  
山下弘志, 山下智博, 高津和太

肝属薬剤師会

## はじめに

- ▶ 肝属薬剤師会では会員薬局に対して、医療用麻薬の在庫状況、期限切迫品とその数量に関する調査を行った。
- ▶ 調査結果をもとに、麻薬小売業者間譲渡グループ（以下「グループ」）それぞれの麻薬在庫一覧表（以下「一覧表」）を作成して会員間における情報共有を行った。
- ▶ その後、一覧表の活用に関する調査を行った。
- ▶ 本日はその結果と考察について報告する。

## 背景



## 目的

- ▶ グループ内における医療用麻薬の**在庫状況と期限切迫品の情報共有**ができるれば、緊急処方への対応だけでなく、**麻薬のデッドストックの使用促進**にも役立つ可能性がある。
- ▶ しかし麻薬の情報はあまり公にしにくい（？）ので、個々の薬局において近隣薬局の麻薬の在庫状況を教えてもらうのは何となく気が引ける・・・
- ▶ それなら**地域薬剤師会が主体となって在庫調査と情報共有を行ってみてはどうか**、と考えた。

# 情報共有によるメリット



# 方法

- 麻薬の年間届が終了したタイミングで在庫状況に関する調査を行った。回答期間は令和4年10月14日～10月22日の9日間。調査用紙をFAXで会員薬局へ送付し、FAXにて回答してもらった。
- 調査内容は①医療用麻薬の在庫の有無、②在庫している品目の90日以内の譲渡・譲受の有無、③使用期限が2023年12月までの麻薬については使用期限と数量を記載してもらった。
- 調査結果をもとに、グループごとの「一覧表」を作成。FAXとメールで会員薬局へ送付した。
- 事後調査として一覧表の活用に関する聞き取りを行った。回答期間は令和4年11月11日～11月26日の16日間。調査用紙をFAXで会員薬局へ送付し、管理薬剤師にGoogleアンケートにて回答してもらった。
- 調査内容は①一覧表の保管場所、②調査の継続の是非、③調査頻度、④活用方法、⑤意見と要望（自由記載）とした。

令和4年10月14日

対象：肝臓薬剤師会 会員 高澤和太  
多薬推進・マーケティング担当 吉元秀樹

件名：【肝臓】在庫状況に関するアンケート ご協力のお願い

内容（抜粋）：
 

日頃より薬剤師会活動へのご理解・ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。肝臓薬剤師会ではこのたびより薬水・東洋・開発の3大製造において医療小委員会開催会議を実施しており皆様にご活用いただいているところですが、今年の4月より過去90日間に動きがない（※）医療用麻薬については過去90日間の動向も把握となりません。今まで以上に活用してもらいたい、今後もお困りの方へお手数をおかけしますが、アンケートにて調査を実施するという取り組みを行なうことと致しました。ご面倒をお掛けしますが、アンケートへの協力のほどよろしくお願い申し上げます。

アンケート：別紙1枚

対象：肝臓薬剤師会の会員薬局

提出先：FAXにて 0994-22-3003(NPO法人肝臓調剤薬局)まで

期限：10月22日(土)までに提出頂けると幸いです。

※「過去90日間に動きがない」とは過去90日以内に調剤しておらず貯蔵していない状態のことです。

別紙1：在庫状況に関するアンケート

医薬品名	固形量	医薬品名	固形量
ジブリカルタドキドキ100μg	(約)	ジブリカルタドキドキ1.0mg	(約)
ジブリカルタドキドキ200μg	(約)	ジブリカルタドキドキ2.0mg	(約)
ジブリカルタドキドキ400μg	(約)	ジブリカルタドキドキ3.0mg	(約)
メルクシントラム100mg	(約)	メルクシントラム2.0mg	(約)
メルクシントラム200mg	(約)	メルクシントラム3.0mg	(約)
メルクシントラム300mg	(約)	メルクシントラム4.0mg	(約)
メルクシントラム500mg	(約)	メルクシントラム5.0mg	(約)
メルクシントラム750mg	(約)	メルクシントラム7.5mg	(約)
メルクシントラム1.0mg	(約)	メルクシントラム1.0mg	(約)
メルクシントラム2.0mg	(約)	メルクシントラム2.0mg	(約)
メルクシントラム5.0mg	(約)	メルクシントラム5.0mg	(約)
メルクシントラム10mg	(約)	メルクシントラム10mg	(約)
メルクシントラム20mg	(約)	メルクシントラム20mg	(約)
メルクシントラム30mg	(約)	メルクシントラム30mg	(約)
メルクシントラム50mg	(約)	メルクシントラム50mg	(約)
メルクシントラム100mg	(約)	メルクシントラム100mg	(約)
メルクシントラム200mg	(約)	メルクシントラム200mg	(約)
メルクシントラム400mg	(約)	メルクシントラム400mg	(約)
メルクシントラム600mg	(約)	メルクシントラム600mg	(約)
メルクシントラム800mg	(約)	メルクシントラム800mg	(約)
メルクシントラム1.0g	(約)	メルクシントラム1.0g	(約)
メルクシントラム2.0g	(約)	メルクシントラム2.0g	(約)
メルクシントラム5.0g	(約)	メルクシントラム5.0g	(約)
メルクシントラム10g	(約)	メルクシントラム10g	(約)
メルクシントラム20g	(約)	メルクシントラム20g	(約)
メルクシントラム30g	(約)	メルクシントラム30g	(約)
メルクシントラム50g	(約)	メルクシントラム50g	(約)
メルクシントラム100g	(約)	メルクシントラム100g	(約)
メルクシントラム200g	(約)	メルクシントラム200g	(約)
メルクシントラム400g	(約)	メルクシントラム400g	(約)
メルクシントラム600g	(約)	メルクシントラム600g	(約)
メルクシントラム800g	(約)	メルクシントラム800g	(約)
メルクシントラム1.0kg	(約)	メルクシントラム1.0kg	(約)
メルクシントラム2.0kg	(約)	メルクシントラム2.0kg	(約)
メルクシントラム5.0kg	(約)	メルクシントラム5.0kg	(約)
メルクシントラム10kg	(約)	メルクシントラム10kg	(約)
メルクシントラム20kg	(約)	メルクシントラム20kg	(約)
メルクシントラム40kg	(約)	メルクシントラム40kg	(約)
メルクシントラム60kg	(約)	メルクシントラム60kg	(約)
メルクシントラム80kg	(約)	メルクシントラム80kg	(約)
メルクシントラム100kg	(約)	メルクシントラム100kg	(約)

令和4年11月11日

対象：肝臓薬剤師会 会員 高澤和太  
多薬推進・マーケティング担当 吉元秀樹

件名：【肝臓】在庫状況の情報共有に関するアンケート ご協力のお願い

内容（抜粋）：
 

日頃より薬剤師会活動へのご理解・ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。肝臓薬剤師会ではこのたびより薬水・東洋・開発の3大製造において医療用麻薬の在庫状況を確認しており皆様にご活用頂いていくところですが、今年の4月より過去90日間に動きがない（※）医療用麻薬については過去90日間の動向も把握となりません。今まで以上に活用してもらいたい、今後もお困りの方へお手数をおかけしますが、アンケートにて調査を実施するという取り組みを行なうことと致しました。ご面倒をお掛けしますが、アンケートへの協力のほどよろしくお願い申し上げます。

アンケート：別紙1枚

対象：会員薬局の管理薬剤師の先生

提出先：QRコードよりweb回答をお願いします。

※Web回答が難しい場合は、別紙のアンケート用紙1枚にご記入のうえ、FAX:0994-22-3003(NPO法人 肝臓調剤薬局)まで送付下さい。

期限：11月26日(土)までにご回答頂けると幸いです。

質問は以下です。ご協力ありがとうございました。

【1】 お手伝いしたる薬局の調査結果を一覧表として保管していますか。  
 基本的に保管  麻薬廃棄と一緒に保管  所在不明・変更した  
 その他（ ）

【2】 先日実施したやく處方の調査結果の調整と各薬局の調査結果を一覧表の併せて、今後も複数した方が良いと思いますか。  
 使用しない方が良い一覧表（ ）へ  使用する必要はない、一覧表（ ）へ

【3】 今後も複数した方が良いとお考えの場合、調査の在庫状況の調整をどれくらいの頻度で行なうべきだと思いますか。  
 5か月に1回  6か月に1回  1年1回  その他の（ ）

【4】 調査の在庫一覧表をどのような用途で使用できるか教えてください。（選択可）  
 麻薬の熱湯浴槽への対応  麻薬のゲットストックの解消  役に立たない  
 その他（ ）

【5】 今回お手伝い頂いた場合に置いておきましたら記載をお願いします。（自由記載）

# 結果

- ▶ 麻薬の在庫調査の回答率は83%（24/29会員薬局）
- ▶ 回答した薬局における麻薬の在庫率は63%（15/24薬局）
- ▶ 在庫調査の結果から、グループ毎に「一覧表」を作成した。
- ▶ 会員薬局の所属するグループの「一覧表」をFAXで送付した。  
メールでは肝属地区内すべてのグループの「一覧表」をPDF形式で送付した。
- ▶ 事後調査の回答率は76%（22/29会員薬局）

## 麻薬の在庫状況（垂水地区）

令和4年10月現在  
2023.10.31現在

「在庫なし」→空欄、「在庫あり・過去90日に動きあり」→『○』、「在庫あり・過去90日に動きなし」→『×』  
期限切れ品については期限と数量を記載しています。

医薬品名/薬局名						
アブストラル舌下錠100μg			×	○		
オキシコンチントR錠1.0mg		×	2022.11/56錠	×		
オキノーム散2.5mg		×		×		×
オキノーム散5mg				2023.3/7包		
オキノーム散10mg	×	2023.9/20包				
オブン内服液5mg				○		
オブン内服液10mg				×		
ナルサス錠2mg		×	2023.2/19錠			
ナルラビド錠1mg		×				
ナルラビド錠2mg		×				
ナルラビド錠4mg		×	2023.10/10錠			
デュロタップMTパック2.1mg				×		
デュロタップMTパック4.2mg					○	
フェントステープ0.5mg				○		
フェントステープ2mg			×	○		
フェントステープ6mg				×		

在庫あり 6 薬局/回答 8 薬局中

## 麻薬の在庫状況一覧（東部地区）

令和4年10月現在  
2023.10.31現在

「在庫なし」→空欄、「在庫あり・過去90日に動きあり」→『○』、「在庫あり・過去90日に動きなし」→『×』  
期限切れ品については期限と数量を記載しています。

医薬品名/薬局名						
オキシコンチントR錠1.0mg		○				
ナルサス錠2mg	×	○				
ナルラビド錠1mg	2023.2/6錠	2023.11/13錠				
フェントステープ0.5mg	○					
フェントステープ1mg	2023.10/3枚					
フェントステープ1mg			×			
			2023.11/14枚			

在庫あり 3 薬局/回答 9 薬局中

## 麻薬の在庫状況（南部地区）

令和4年10月現在  
2023.10.31現在

「在庫なし」→空欄、「在庫あり・過去90日に動きあり」→『○』、「在庫あり・過去90日に動きなし」→『×』、期限切れ品については期限と数量を記載しています。

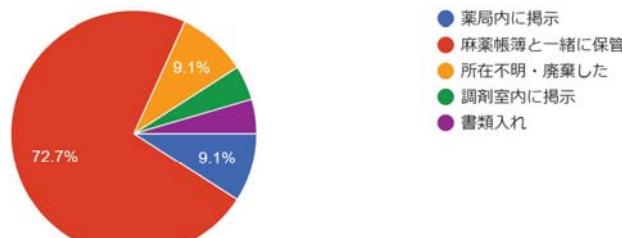
医薬品名/薬局名						
アブストラル舌下錠100μg					×	
オキシコンチントR錠5mg					○	○
オキシコンチントR錠1.0mg	×	2023.1			○	
オキシコンチントR錠2.0mg					×	
オキシコンチントR錠4.0mg					×	
オキノーム散2.5mg			×		○	○
オキノーム散5mg					○	
オキノーム散10mg					○	
MSコンチントR錠1.0mg					×	
オブン内服液5mg		×	2023.4/25枚		×	
オブン内服液10mg					○	
コデヒリン酢酸錠2.0mg「タケダ」					×	
ナルサス錠2mg					×	
ナルサス錠1.2mg				×	○	
ナルサス錠2.4mg				×		
ナルラビド錠1mg					○	
ナルラビド錠2mg				×	○	
ノサペクチン錠5mg				○		
アンペニク塗料1.0mg					○	
フェントステープ0.5mg		×				
フェントステープ1mg					○	
フェントステープ2mg		×			○	
フェントステープ4mg					○	
フェントステープ8mg				×		
					2023.10/12枚	

在庫あり 6 薬局/回答 7 薬局中

## 事後調査① 一覧表の保管場所

【1】先日送付した各薬局の麻薬在庫一覧表をどこに保管していますか。

22件の回答

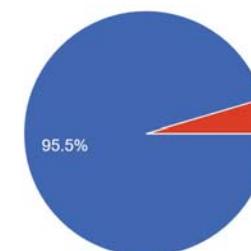


## 事後調査② 継続性

【2】先日実施した各薬局の麻薬の在庫状況の調査と各薬局の麻薬在庫一覧表の作成について、今後も継続した方が良いと思いますか。

22件の回答

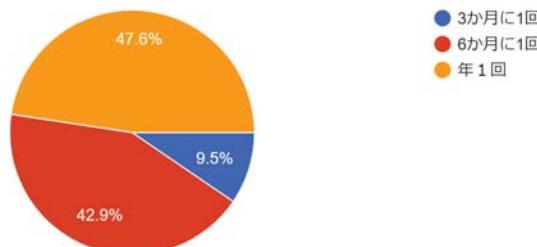
- 継続した方が良い → 質問【3】へ
- 継続する必要はない → 質問【4】へ



## 事後調査③ 調査頻度

【3】今後も継続した方が良いとお考えの場合、麻薬の在庫状況の調査をどれくらいの頻度で行うべきだと思いますか。

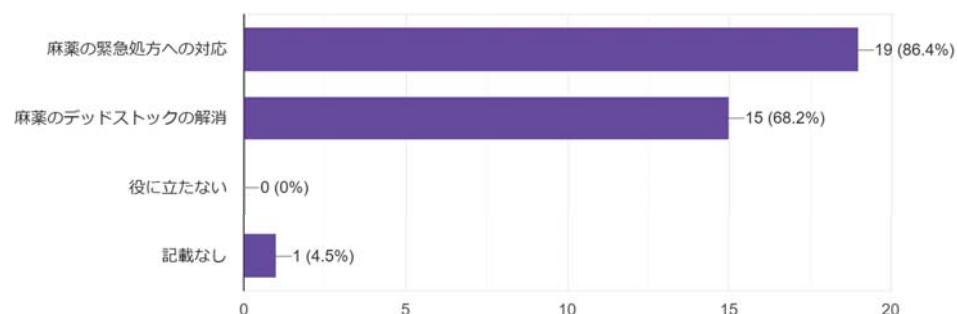
21件の回答



## 事後調査④ 活用方法

【4】麻薬の在庫一覧表をどのような業務に役立てることができそうですか。（複数回答可）

22件の回答



## 事後調査⑤ 意見と要望

【5】今回の取り組みに関してご意見やご要望がございましたら記載をお願いします。（自由記載）

- ▶ 特にありません
- ▶ 麻薬在庫調査と並行してR~IGへの麻薬在庫登録も各薬局更新していただきたい
- ▶ 非常に助かります。お疲れ様です。
- ▶ 実際にデッド解消になったので助かりました
- ▶ 現在在庫がなく、もしもの場合に役に立ちます。取り組み感謝します。

## 考察

- ▶ 多くの薬局が麻薬小売業者の免許を取得しているが、実際には麻薬を在庫していない薬局も4割近くあることが判明した。
- ▶ いざ麻薬が処方された際に自薬局だけでなく近隣薬局の在庫まで確認できることを考慮すれば、一覧表は麻薬帳簿と一緒に保管するのが良いのかもしれない。
- ▶ 調査頻度については、間隔が短い方がより直近の状況を反映できるが、頻度が高いと自薬局の麻薬の在庫状況等を調べるのに手間がかかる。事後調査では「年1回」の回答が最も多く、麻薬年間届の前後のタイミングがちょうど良いのかもしれない。
- ▶ 麻薬のデッドストック解消に役に立つと回答した薬局が68%あったので、これを機に麻薬のデッドストックの譲渡譲受が活発化してくれればと期待している。地域薬剤師会の主導で麻薬のデッドストック交換のマッチングまで行うことができれば、麻薬の期限切れ廃棄はさらに減少するかもしれない。
- ▶ 一覧表は薬局だけでなく、緩和ケアを行う**在宅診療医**等にもニーズがある可能性がある。

## まとめ

- ▶ 肝属薬剤師会では各薬局の医療用麻薬の在庫状況を調査し、各共同申請グループにおける「麻薬在庫一覧表」を作成し、会員薬局にFAXやメールで送付した。
- ▶ 一覧表は73%の薬局において、麻薬帳簿と一緒に保管されていた。
- ▶ 95%の薬局が今度も医療用麻薬の在庫調査を継続してほしいと回答し、調査頻度は「年1回」を希望するが最も多かった。
- ▶ 一覧表の活用方法としては、86%の薬局が「麻薬の緊急処方への対応」、68%の薬局が「麻薬のデッドストックの解消」に役立つ可能性があると回答した。
- ▶ 医療用麻薬の在庫調査とその情報共有は、譲渡する薬局、譲受する薬局、調剤を受ける患者、医薬品卸、保健所のいずれにとっても有用である可能性が示唆される。

## 最後に

- ▶ 今後の展望として、年1回の麻薬の在庫調査を続けることに加えて、地域薬剤師会主導の麻薬デッドストック交換のマッチングの実施を検討したい。また、医療機関（とりわけ在宅療養支援診療所）に一覧表のニーズがあるかを調査したい。
- ▶ 近年「**薬剤師会の存在意義**」について俎上に上がることがある。薬剤師会の中でもとりわけ「地域薬剤師会」は会員薬局にとって身近な存在なので、**会員薬局の役に立つことを第一に**、そして**社会貢献**を念頭に活動すべきと考える。
- ▶ 令和4年4月の法改正後も認められていない医療用麻薬の譲渡のパターンがある。**①90日以内に動きがあった麻薬を相手方の調剤の必要量を超えて譲渡した場合、②麻薬小売業者から引き取った麻薬をデッドストックとして再譲渡した場合は現時点でも違法（譲渡側・譲受側いずれも）。**  
**「うっかり違法」**を防ぐために、今回の麻薬小売業者間譲渡許可の改正について正しい知識や手順についてさらに周知していく必要がある。